

# 風間杜夫

かま まつもと さん

多くの話題作品に出演され、現在も舞台映画、テレビと幅広く活躍の俳優、風間杜夫さん。  
ご自身が、俳優、風間杜夫、を楽しむこと、  
そんな想いが伝わってくるお話を伺うことができました。

「何か面白そうだな…」  
出演を決める時の僕のこの勘、  
あまり外れたことがないんですよ。

# Healthy Life

ヘルシーライフ

SINCE 1984 No. 106

January 2012

子どもの頃、すでに将来は俳優になりたいと思っていました。

……子供として芸能界に進まれたい経験を聞かせてください。

風間 子どもの頃の僕は非常に引込み思考で、何かあるとすぐ母親の後ろに隠れてしまうような子どもでした。ところが幼稚園の学芸会の舞台で楽しそうに演じている僕の姿を母親が見て、なにか違った一面を感じたようです。おまっけにお友だちのお母さんからも「芸能の世界に進ませたらいいんじゃない？」と言われたそうなんです。そんなことがあって小学2年生の時、舞台を中心に活動している「東童(とうどう)」という劇団に入ることが、芸能界に進むきっかけになりました。僕自身は劇団

……どのような子供時代を過ごされたのでしょうか。

風間 母親の勧めを受けて、小学3年生の時に東映の子役養成研究所である「東映児童演劇研究所」へ移りました。演じることに積極的になっていった僕を見て、ゆくゆくは映画やテレビにも出演する機会があればいいなという、親の欲目もあったと思います。「東映児童演劇研究所」に入ってから、テレビに映画にどんどん忙しくなって、小学5年生の頃はほとんど学校に行きませんでしたね。その頃は

……中学生になって、芸能活動の休止を決定された理由は何でしょうか？

風間 ひとつは、ある先輩俳優さんから「将来俳優として活動するならば、このまま子役を続けるのはよくない」という助言を

……中学生になって、芸能活動の休止を決定された理由は何でしょうか？

風間 ひとつは、ある先輩俳優さんから「将来俳優として活動するならば、このまま子役を続けるのはよくない」という助言を



HEALTHY SALON

## One Point Refresh

ワンポイントリフレッシュ [腹筋を鍛える] 日常生活の中で無理なく続ける。

男女問わず気になる「お腹周り」。お腹に脂肪がつく原因のひとつに腹筋の衰えがあります。考えてみると日頃の生活の中で腹筋を使う機会はなかなかないのではないでしょうか。腹筋を鍛えるには意識して筋トレを継続することが大切ですが、身体を仰向けにした状態から上半身を起こす一般的な腹筋運動は、普段より慣れない人にとってかなりハードな運動です。そのため長続きしなかったり、腰を痛める原因にもなります。そこでご紹介したいのが、日常生活の中で腹筋を鍛える方法です。無理なく続けられますので、ぜひチャレンジしてみてください。

意識して腹筋を動かしましょう。

■ポイント お腹を引っ込める「腹筋に力を入れる」⇒お腹を出す「腹筋を弛緩させる」というイメージで腹筋を動かします。一回の回数は自分の出来る範囲で、頻繁に行なうことを意識してください。

< 様々な生活シーンを活用しましょう >

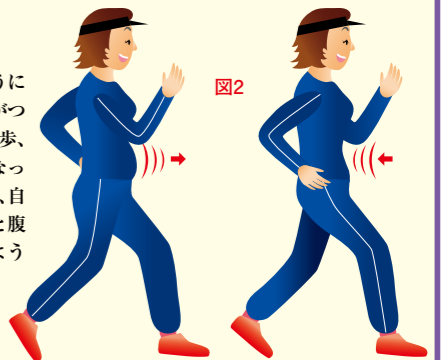
①会社のデスクで、家でテレビを観ながら……椅子に浅く座り、姿勢を伸ばして行なってください。また就寝前、仰向けに横になった状態でも行なってみましょう。



②入浴中に……湯船に浸かる時間を有効利用して、少し速めに腹筋を動かしてみよう。お腹を出す時に水圧に抗して動かす分、運動量が増えます。[図1]

※血圧の高い方、肺機能が低下している方、心臓の病気がある方は行なわないでください。  
※お風呂の温度が高すぎないように注意してください。

③歩きながら……①②のように静止した状態で腹筋の要領がつかめたら、ウォーキングや散歩、通勤途中など歩きながら行ってみましょう。慣れてきたら、自分なりのリズムで脚の運びと腹筋のタイミングを合わせるようにしてみてください。[図2]



※様々な生活シーンの中に取り入れて、継続することが大事です。

## ヘルチェック健診Webカルテ

「健診Webカルテ」は、インターネットでご自身の健診結果を見ることができるサービスです。

www.health-check.jp にアクセス

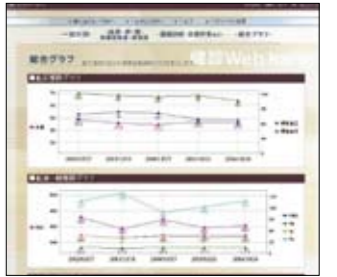
① 個人用IDとパスワードでログイン

ご受診日に、パスワードをお渡しします。個人用IDは、後日「健診成績報告書」に同封してお送りします。

② 過去から現在までの健診データ表示

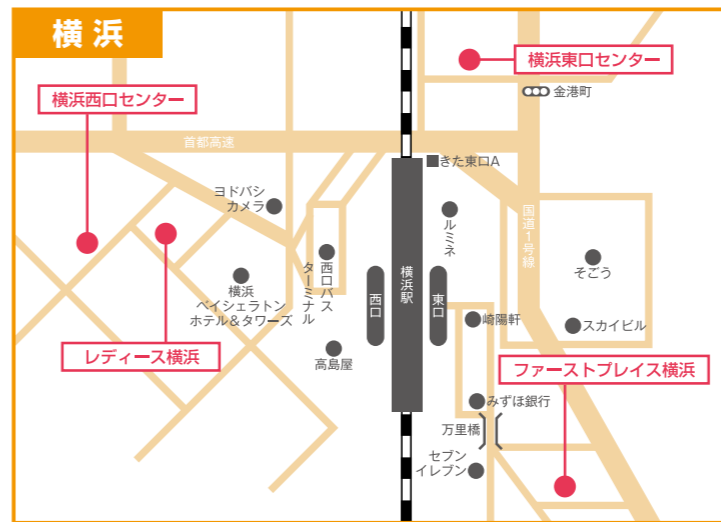
今までの検査結果の推移、各検査項目の説明、基準値、診療所見がご覧いただけます。

※本サービスは、SSLによる暗号化とベリサイン社によるサーバー認証により情報セキュリティ対策を実施しています。

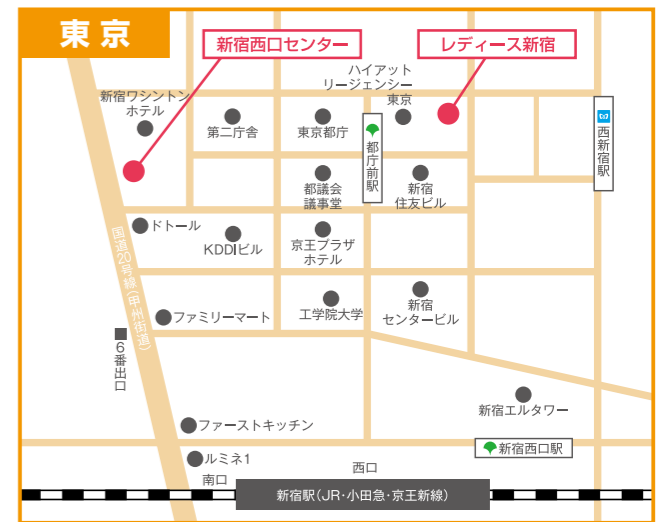


データ表示例

## 【総合健診センター ヘルチェック】



- 横浜東口センター：〒221-0056 横浜市神奈川区金港町6-20
- 横浜西口センター：〒220-0004 横浜市西区北幸1-11-15 横浜STビル3F
- ファーストブレイス横浜：〒220-0011 横浜市西区高島2-7-1 ファーストブレイス横浜6F
- レディース横浜：〒220-0004 横浜市西区北幸1-4-1 天理ビル23F



- 新宿西口センター：〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-4 新和ビルディング7F
- レディース新宿：〒163-0726 東京都新宿区西新宿2-7-1 小田急第一生命ビル26F



総合健診センター ヘルチェック

- 設立 1984年
- 年間受診者数 214,786人(2010年)
- 受診日 月曜～土曜(祝日もご受診いただけます)

- ご予約・お問い合わせ(月曜～土曜 8:30～18:00・祝日も受付)
- TEL 東京 (03)3345-7766
- 横浜 (045)453-1150
- FAX (045)441-8451(東京・横浜共通)
- web www.health-check.jp

# Healthy Life

No. 106

January 2012

●発行日/2012年 1月1日

●発行所/総合健診センター ヘルチェック



ようになりました。とりわけ憧れていた早稲田大学の演劇サークル「自由舞台」での活動を目指し、一浪して早稲田大学第二文学部演劇専修に進学しました。

### 映画『蒲田行進曲』の出演は、役者として大きな転機になりました。

……どのように芸能活動を再開されたのでしょうか。  
**風間** 当時、学生運動の真っ只中という時代背景もあって、僕が入った翌年に「自由舞台」は解散しちゃったんですよ。大学を卒業してまともに就職する気なんてまったくありませんでしたから、目的がなくなった大学からは足が遠のき、結局辞めることになりました。その後、演劇を続ける足がかりとして、ある演劇養成所に入ったんですね。そこで知り合った仲間12、13人と、22歳の時に『表現劇場』という劇団を立ち上げて、約2年間活動しました。その仲間が現在の「シテイボーイズ」の大竹まこと、きたろう、斉木しげるがいたんです。僕自身は劇団活動の傍ら、23歳の時に「風間杜夫」として日活ロマンポルノ映画で再デビューしました。劇団解散後は日活の撮影現場で知り合った方の事務所にお世話になり、25歳の時にNHK『勝海舟』でテレビドラマ初出演を果たしました。一方、舞台では演出家のつかこうへいさんと出会って、一緒に活動するようになっていったわけです。

……転機となった出会いや作品について教えてください。  
**風間** これまでいろんな方との出会いに恵まれてきましたが、やはりつかこうへいさんとの出会いは大きいですね。つかさんは1974年に戯曲『熱海殺人事件』で当時から史上最年少で岸田國士戯曲賞を受賞されて、僕らが出会った1975年にはすでに注目の人でした。つかさんが主宰する劇団「つかこうへい事務所」には、1977年から劇団が解散する1982年まで参加し、たくさん作品に出演させてもらいました。この頃、つかさんの演劇活動への評価が急上昇し、その時期と一緒に活動できたことで多くのことを学び、貴重な体験をさせていただきました。作品としては、つかさん原作の映画『蒲田行進曲』の、銀ちゃん役に抜擢されたことが役者として大きな転機になりました。映画がクラシックインする前に、つかさんから「お前、この映画に出たら人生が変わるぞ！」って言われたんですよ。つかさんの話は、大抵大げさなので、本気にしてなかったんですが、その通りになりました。

ました。奇想天外な台本をいただいたり、ユニークな構想をお聞きすることもあります。信頼できる相手であることが基本ですが、何か興味を惹かれて参加すると、面白い作品に仕上がることが多いですね。こういった出会いに感謝していますし、自分の新しい可能性に出会えることは刺激的で楽しい体験です。



### 「こんな生き方があるんだ」ということを大切に演じています。

……60歳代を迎えて、ご自身何か変化を感じられることはありませんか。  
**風間** 精神的には僕の中で節目というものを感じていないくて、何も変わらないですね。人間的にまだまだ成長していかないと感じることが多いです。身体的にはこれまでに大きな病気や怪我の経験もなく、年に一度の人間ドックでも引っかけたことがありません。ただ若い頃は脂身が大好きで肉料理が多かったのですが、年齢と共に野菜中心の食事になりました。

役者としては食事に気を使っていますよ。僕は元々太りやすい体質なので、ここ数年、夕食に炭水化物を摂ら

### 風間杜夫さん (俳優)

- 1949年 東京生まれ。
- 1957年 8歳の時に劇団「東童(とうどう)」に入団。
- 1958年 「東映児童演劇研修所」に移籍。一期生となる。すぐに子役としての頭角をあらわし、数々の東映作品に出演。少年雑誌の表紙を飾るほどの売れっ子になる。13歳で退団。
- 1968年 早稲田大学第二文学部演劇専修に入学(後に中退)。
- 1971年 22歳の時に劇団「表現劇場」を結成。1973年に解散。
- 1972年 「風間杜夫」の芸名で、日活ロマンポルノ映画で銀幕デビュー。
- 1974年 25歳の時、NHK『勝海舟』でテレビドラマ初出演。
- 1977年～1982年 演出家つかこうへい氏主宰の劇団「つかこうへい事務所」に参加。数多くの舞台に出演。
- その他、映画『蒲田行進曲』やドラマ『スチュワーデス物語』などの数々の話題作に出演。嘶家に扮した舞台「すててこてこてこ」に出演。これがきっかけとなり、後に落語に挑戦するようになり、現在では単独で「落語の会」を開くまでになる。
- 1997年～ 「ひとり芝居」に13年間取り組む。その間スペイン、中国、韓国、アメリカ、ルーマニア、ハンガリーなどで海外公演も実現。
- 現在も、舞台、映画、テレビと幅広く活躍している。

- <受賞・受賞歴>
- 1980年 第2回ヨコハマ映画祭 助演男優賞受賞(『四季・奈津子』『夕暮れまで』)
- 1983年 日本アカデミー賞 最優秀助演男優賞受賞(『蒲田行進曲』)
- 1983年 紀伊國屋演劇賞 個人賞受賞(『朝・江戸の酔醒』)
- 1984年 日本アカデミー賞 最優秀助演男優賞受賞(『陽暉楼』『人生劇場』)
- 1989年 日本アカデミー賞 優秀主演男優賞受賞(『異人たちの夏』)
- 2003年 第58回文化庁芸術祭演劇部門 大賞受賞(『ひとり芝居 3本立て興行』)
- 2003年 第3回バックカース・ファンデーション 演劇奨励賞受賞
- 2004年 第11回読売演劇大賞 最優秀男優賞受賞(『ひとり芝居 3本立て興行』『死と乙女』)
- 2010年 紫綬褒章受章

- <出演作品お知らせ>
- 映画 『綱引いちやった!』 2012年公開予定  
監督: 水田伸生 / 出演: 井上真央・松坂慶子・玉山鉄二 他
- 舞台 『シタの群れ 純情巡礼編』 2012年5月4日～27日 会場: 東急文化村シアターコクーン  
作・演出: 岩松了 / 出演: 堤 真一・松雪泰子・小池徹平 他

撮影: 塩谷安弘

## 『今、この時の「風間杜夫」を目撃してもらっている。これが「演じる喜び」です。』



HEALTHY SALON

この映画は大変高い評価を得て、時間が経つほど日本映画史に残る作品に出演したんだという実感が湧いてきましたね。この作品のおかげで、役者「風間杜夫」が広く一般に認知されるようになったと思います。

### どんなに忙しくても、年に一度は舞台に立ち続けました。

……1983年放映のTBSドラマ「スチュワーデス物語」では、教官、役として大変話題になりました。  
**風間** 実は「スチュワーデス物語」の台本を読んだ時に、現実離れた演出にちよつとびっくりしたんです。でも「まあ、考え過ぎずにこの独特の雰囲気を楽しんじゃえ」と思って演じたら、凄く高視聴率のドラマになりました。この人気のお陰で映画やテレビの仕事がどんどん来ました。おまけに歌手デビューもさせていたいただいて、コンサートで全国を回ったりとひたすら忙しかったです。ただ注目されることは嬉しいですが、僕自身はこの状態を一時的なものとして客観的に見ていました。そして自分の立ち位置を冷静に見て、どんなに忙しくても舞台俳優として年に一度は舞台に立ち続けたことが、今の自分に繋がっていると思います。

「スチュワーデス物語」もそうですが、映像にしろ舞台にしろ、出演するかどうかはだいたい僕自身の感覚で決めました。「何か面白そうだな」という僕の勘は、これまであまり外れたことがないんですよ。最近では若い映画監督や舞台演出家の方たちとお仕事をする機会も増えていると思います。



ないようにしています。だいたい舞台の仕事に入るとあまり食べません。心身共に余分なものを削ぎ落とさない、舞台に立つ活力が生まれやすいんですよ。役者は定年というものがありませんから、身体が動く限り現役です。そのためには健康は大事ですが、あまり神経質にならず、その時々々の状態を見てできることをやっていこうと思っています。仕事に関しても、まず目の前にあることに結果を出してから次を考えます。何年も先の目標よりも、日々の積み上げを大切にしたいと思っています。

### 「演じる喜び」をどんなふうに感じられますか。

**風間** 僕は1997年から13年間、「ひとり芝居」に取り組んできました。ひとりの中年男の泣き笑い生き様を等身大で演じてきましたが、60歳になってももう等身大じゃないだろうと、2010年の公演で打ち止めになりました。また、「ひとり芝居」をはじめたのと同じ頃、ある舞台で嘶家の役を演じたのをきっかけに、昔から好きだった落語に挑戦し、今では単独で「落語の会」を開かせていただくまでになりました。このどちらも舞台には自分ひとりきり。観客の視線や反応を一身に浴び、その喜びや緊張感は役者冥利に尽きます。見えないものを想像させるという、演者の技量が試される難しさ。に挑戦する充実感が、長年の活動を支えてきました。一方で様々な役者さんと共演する際の、相手と呼吸を合わせて表現をしていくその空気は、単独の舞台とは違った面白さがあります。「ひとり芝居」や「落語」を経験したおかげで、セリフの掛け合いの面白さも再認識できました。

これまで演じてきた様々な役には、それぞれに人生の背景と生き方があって、それは必ずしもハッピーエンドとは限りません。僕はいつも「こんな生き方もあるよね」ということを大切に演じています。誰の中にも多かれ少なかれ心の迷いがあるし、生きることの切実感、切なさがあるでしょ。それは全ての役にも通じることなので、「どんな生き方でも歩み続ける」という想いが、無意識に僕の演技の根底にあるように思います。それを表現し続けることで、「今、この時の「風間杜夫」を目撃してもらっている」。これが私にとっての「演じる喜び」でしょうね。

※1 マキノ雅弘(1908～1993年)：監督以外に脚本家、映画プロデューサー、録音技師、俳優、実業家としても活躍した。生涯261本の映画を製作し、日本映画の黄金時代を築いた。俳優、津川雅彦は甥、代表作「浪人街シリーズ」「次郎長三国志シリーズ」他多数。  
※2 加藤泰(1916～1985年)：時代劇や任侠映画の監督として活躍。記録映画も多数手がける。代表作「大江戸の俠児」「明治侠客伝三代目襲名」(新牡丹博徳シリーズ)、「昭和おんな博徳」他多数。